



～美田八幡宮田楽 十方拝礼 (しゅうはいら) ～

隠岐西ノ島町の美田地区では西暦奇数年の9月中旬に美田八幡宮の例祭が行われます。地元では通称「十方拝礼(しゅうはいら)」とも言われ、平成4年には、国の無形重要民俗文化財に指定されました。祭礼は「神の相撲」「獅子舞」「田楽」の3部構成になり、2時間近くの本格的な田楽芸で、約800年前に都から全国に広まったと言われており、この時代の舞、が現在そのまま残っているのは全国的に非常に珍しいとされています。写真は、平成23年の美田八幡宮例祭の様子です。(写真提供：西ノ島町役場)

■日時：平成25年9月15日(日)午前
 ■場所：隠岐郡西ノ島町
 美田八幡宮境内（別府港から徒歩5分）

しまね 商工連

主な 内容

主な内容

- 青年部・女性部各ブロック研修会開催……………(2)
- しまね地域資源産業活性化基金 第12回採択 ……(3)
- 平成25年度 商工会地域貢献計画
 (東出雲町商工会・津和野町商工会)……………(4)
- あり方検討会……………(5)
- 珠算検定 合格おめでとう ……(5)
- 石見事務所だより
 ①石見のまんなか神楽市 ②プランコンテスト ……(6)
- 平成25年度創業塾受講生募集……………(7)
- 津和野町豪雨災害 青年部復旧支援……………(8)

No. 297

平成25年8月23日発行

発行/島根県商工会連合会
 松江市母衣町55番地4
 TEL：0852-21-0651
 石見事務所
 TEL：0855-22-3590
 URL <http://shoko-shimane.or.jp/>
 E-mail: shokolen@shoko-shimane.or.jp
 印刷：株式会社島根県農協印刷

— 地域に密着し地域を支える商工会の確立に向けて —

平成25年度
商工会青年部・女性部
各ブロック研修会を開催

隠岐ブロック青年部

6月9日(日)

西ノ島町において開催。国賀海岸等の視察研修や隠岐保健所島前保健環境グループ課長の伊藤恭子氏が「職場におけるメンタルヘルス」をテーマに講演され、18名が参加した。

石東ブロック青年部女性部

6月15日(土)

桜江町「江津市コミュニティセンター大ホール」において青年部・女性部合同で開催。株式会社ふくや代表取締役の川原正孝氏が『地域社会に貢献できる会社であり続けること』をテーマに講演され、青年部員52名、女性部員84名が参加した。その後、女性部は毎年恒例の「親睦ビーチバレー大会」を開催、参加8チームで熱戦が繰り広げられた。

雲北ブロック青年部

6月15日(土)

出雲市斐川町「華満斐川本店」において開催。青年部主張発表雲北ブロック予選大会では、出雲商工会青年部の山崎英樹さん

が『青年部活動に参加して、全ての始まりは思いから』というテーマで主張発表し、最優秀賞に選ばれた。

また、研修会では株式会社アテナソリユーション代表取締役の立石裕明氏が『阪神淡路大震災の教訓、本音の商工会青年部活性化策とは』というテーマで講演され、43名が参加した。

雲東ブロック青年部

6月16日(日)

八雲町「ゆうあい熊野館」において開催。青年部主張発表雲東ブロック予選大会では、まつえ北商工会青年部の田中哲也さんが『青年部活動と地域振興・まちづくり、若さと勢いでチャレンジ』というテーマで主張発表し、最優秀賞に選ばれた。また、基調講演では、特定非営利法人松江シテイススポーツクラブ理事の岩田輝氏が『目指せJリーグ！プロジェクト』というテーマで講演され、53名が参加した。

石西ブロック青年部

7月6日(土)

吉賀町「吉賀町ふれあい交流センター」において開催。講師の岩成裕治氏が『商工会青年部

と事業とのWIN-WINの関係構築するには』というテーマで講演され、33名が参加した。

隠岐ブロック女性部

6月9日(日)

西ノ島町「至誠館」において、特産品の牛づくりに挑戦。またしまねコーチズの指導による「健康づくり体操」が実施され、52人が参加した。

雲北ブロック女性部

6月13日(木)

湖陵町「くにびき荘」において、海士町長の山内道雄氏による講演『離島発！地域再生への挑戦』最後尾から最先端へ』が実施された。地域再生で全国から注目されるようになった過程を分かり易く話され、65人の参加者が、元気・やる気・本気がポイントであることを学んだ。

石西ブロック女性部

6月18日(火)

三隅町「三隅発電所ふれあいホール」において、全国商工会女性部連合会の末武栄子会長による講演『女性部活動と事業経営』が実施され、96人が参加した。人との出会いや感謝の気持ちを持ち続けることが大切であ

ることを学んだ。

雲南ブロック女性部

6月20日(木)

大東町「桂荘」において、藤岡大拙氏を講師に招き、郷土の神話を学び、おもてなしに役立てようと88人が参加した。

雲東ブロック女性部

7月3日(水)

宍道町「来待地区公民館」において、来待ストーン館長の徳岡隆夫氏が『来待石と宍道湖の縁(えにし)』というテーマで講演された。また特産の「来待石を使った寄せ植え」に91人が参加した。



〔雲東ブロック〕玉湯支部女性部員の指導で、参加者全員がフラダンスに挑戦した。

※雲南ブロック青年部は、9月28日(土)雲南市三刀屋交流センターで開催予定。

「地球にやさしい企業」として
お客様の期待に
品質と信頼で応えます

環境にやさしい
植物油インキを使用した
印刷物の制作に取り組んでいます。



植物油インキを使用した
環境にやさしい印刷物は
このマークが目印です。



10190765



JQA-QMA12052
JQA-EMS273
本社・斐川工場



FSC® C023769
責任ある森林管理のマーク

本社・斐川工場

品質マネジメントシステム
ISO9001:2008
環境マネジメントシステム
ISO14001:2004
認証取得

プライバシーマーク
認定取得

FSC® COC
認証取得

挑戦と創造で地域と情報をネットする



株式会社 島根県農協印刷

本社●松江市浜乃木2丁目10-52 TEL(0852)21-3476 FAX(0852)21-3866
斐川工場●出雲市斐川町坂田564 TEL(0853)63-3476 FAX(0853)63-3855
出雲営業所●出雲市斐川町坂田564 TEL(0853)63-3476 FAX(0853)63-3855
浜田営業所●浜田市下府町880-1 TEL(0855)24-8227 FAX(0855)24-8223
会館事務所●松江市殿町15(島根JAビル別館1F) TEL(0852)31-3611 FAX(0852)24-1315
広島営業所●広島市中区舟入南1-10-10 横田ビル1F 大村印刷製内 TEL(082)296-0130

しまね地域資源産業活性化基金交付事業 第12回審査会で3事業を採択

去る6月5日(水)、「しまね地

域資源産業活性化基金」の第12回助成事業審査委員会がサンラポーむらくも(松江市殿町)で開催されました。当日は、各事業所の担当者が申請事業のプレゼンテーションを行い、審査の結果、3事業が採択されました。今後、当会は支援機関と連携しながら事業化への取り組みを支援していくことにしています。

なお、**次回の公募は8月27日(火)～9月30日(月)を予定**しておりますので、地元商工会へお気軽にご相談下さい。



日本海酒造(株)さんによるプレゼンテーションの様子

しまね地域資源産業活性化基金

助成率 2/3以内
助成額 50万円～500万円
助成期間 2年以内
次回公募 平成25年8月27日～(予定)

採択された事業の概要(50音順)

①【事業者名】アンテナカフェ

ハレの日(大田市)【テーマ】

しまねサテライトキッチン創

造プロジェクト「里山暮らし

の食卓提案」研究試行事業

②【事業者名】おおだ一日漁推

進協同組合(大田市)【テーマ】

無添加にこだわった新塩蔵品

「アジチョビ」「鯖チョビ」等

の開発、及びこれら商品の市

場調査

③【事業者名】日本海酒造(株)(浜

田市)【テーマ】契約栽培米を

使用した発泡性清酒の商品開

発による新市場への販路開拓

経営セーフティ共済

掛金の10倍の範囲内で

最高8,000万円 まで貸付け

貸付条件は **無担保・無保証人**

掛金の積立限度額の引上げ(320万円→800万円)

掛金月額(上限)の引上げ(8万円→20万円)

掛金は **損金または必要経費に**

償還期間は **貸付額に応じて設定**

早期償還手当金の創設

「経営セーフティ共済」は、中小企業倒産防止共済制度の愛称です。

経営セーフティ共済は、取引先事業者が倒産し、売掛金債権等が回収困難になった場合に、貸付けが受けられる共済制度です。「もしも」のときの資金調達手段として当面の資金繰りをバックアップします。

加入の申込みは

お近くの商工会まで

中小機構ホームページのご案内

<http://www.smrj.go.jp/tkyosai/>

詳しいお問い合わせはこちらまで

共済相談室 050-5541-7171

〔受付時間〕平日9:00～19:00 土曜10:00～15:00

 **中小機構**

独立行政法人中小企業基盤整備機構

〒105-8453 東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル

農業の明日をつくる
メインバンク

農商工連携に取り組み、6次産業化を目指します。

愛しまね 愛しまね

JAバンク島根



小さな負担・大きな安心

県共済の火災共済

火災事故のほか落雷、破裂爆発、風災、雪災の自然災害も担保します。

お申し込み、ご相談は 県下各商工会へ

島根県火災共済協同組合

☎0852(21)0249

平成25年度

商工会地域貢献計画

商工会が長年に渡り担っている地域貢献活動について、今年度より各商工会は「商工会地域貢献計画」として地域住民、行政等対外的にアピールし、地域における商工会の存在価値を高めていく取組を展開しています。前号に引き続き、その計画を紹介します。

商工会が長年に渡り担っている地域貢献活動について、今年度より各商工会は「商工会地域貢献計画」として地域住民、行政等対外的にアピールし、地域における商工会の存在価値を高めていく取組を展開しています。前号に引き続き、その計画を紹介します。

東出雲町商工会

◆頑張る企業・事業者の支援

【1】 地場産業の活性化

①水産練製品や干柿など「メイドイン東出雲」の商品・特産品のブランドPR・販路拡大について関係支援機関と連携して積極的に支援します。

②松江市の農水商工連携推進事業をはじめ新しい取組に対する施策や助成金等の周知、申請業務の支援を積極的に行います。

【2】 商工業者の経営支援

①巡回訪問を通じて金融や税務、労働、記帳機械化など基礎的支援業務の質的向上に努めます。

②各分野の専門家やアドバイザー

ザーを原則無料で派遣し、各企業の経営課題の解決に努めます。

③経営革新計画の策定や新分野進出などに取り組む意欲ある企業を関係支援機関と連携して積極的に支援します。

【3】 雇用促進と人材育成

①人材育成に積極的に取り組む企業のために若者チャレンジ奨励金制度など雇用支援機関と連携して各種支援制度の啓発普及に努めます。

②町内企業の勤労者の福利厚生面において、個別企業での対応が困難な場合、（一財）島根県東部勤労者共済会（ジョイメイ）が行っている各種福利厚生事業の啓発普及に努めます。

③ビジネスマナー、リーダー養成、改善セミナーなど人材育成セミナーを積極的に開催します。

◆元気のある地域づくり

【1】 ものづくり産業の振興

①松江市ものづくりアクションプランに基づく販路拡大や新規受注のための企業の技術力向上や新商品の開発に向けた取り組みを関係支援機関と連携して支援します。

②中国横断自動車道尾道松江線の全線開通を見据え、尾三・備後（尾道市・三原市、福山市・

府中市等）地域の経済団体等とこれからも連携協力を図ります。

③市場競争力のある新技術・新商品の開発や販路拡大に取り組む企業を関係支援機関と連携して支援します。

④国・県・市等の補助金や助成金など商工業施策の周知や申請業務を積極的に支援します。

【2】 地域商業の振興

①魅力ある地域商業づくりを推進するため、共同店舗や商店街の活性化を図る自主的な取り組みを関係支援機関と連携して支援します。

②空き店舗を活用するなど創業をめざす方に計画書づくりや助成金申請等の支援を行います。

③地域に無くてはならない「お店づくり」について個別相談を通じて支援を行います。

【3】 観光の振興

①まちあるき観光推進事業に協力し、「揖屋神社・黄泉比良坂」定時ガイドや来町者が買い物や食事をするなど地域経済への波及効果が高まるよう情報発信に努めます。

②企業の理解を得て行う工場見学など、地域の特性や産業を資源とした新たな観光企画を検討します。

◆商工団体との連携

松江市の商工業の総合的な発展と地域振興を図るため、松江商工会議所はもとより、まつえ北商工会、まつえ南商工会の商工団体との組織・事業の連携を推進します。

津和野町商工会

◆頑張る企業・事業者の支援

【1】 新規創業者の支援・経営革新への取組みによる新事業展開、販路開拓を支援することにより、会員企業の経営基盤の強化を図ります。

①津和野町包括支援事業等を活用した会員企業等の経営力強化を支援します。

【2】 地域資源を活用した津和野ブランド特産品開発に努めます。

①津和野町の新キャラクターを活用した商品開発・観光PRを推進します。

②まちの魅力や特色を効果的に連携させ、農商工観連携の強化を図り、津和野ブランド商品の開発、大消費地で販路を開拓し、町の新たな産業おこしに貢献します。

③清流日本一に輝いた高津川ブランドを活かした商品開発・販売

路開拓を行います。

◆元気のある地域づくり

【1】 観光地としての昔ながらの美しい街並みの維持に努めます。

①「清掃ボランティア」を実施します。

②空き店舗対策として、空き店舗情報の提供を行います。

【2】 消費の町外流出を防ぎ、地域経済の活性化を図ります。

①プレミアム商品券を発行します。

②町内二斉セールを開催します。

③買い物不便地域対策及び弱者支援対策を関係機関と連携して行います。

【3】 観光資源を活用した各種イベントに取り組み、観光産業の支援に努めます。

①稲成神社240年祭へ協力します。

②各種観光イベントへ協力します。

【4】 後継者育成・事業承継を促進します。

①後継者の育成・事業承継を支援します。

【5】 行政と連携して地域産業の振興を図るために定期的な情報交換を実施します。

①津和野町中小企業支援連絡協議会への参加します。

商工会の行動指針の検証と 今後の対応方針の検討

商工会連合会では、平成17年に商工会合併後の商工会の活動方針と中期ビジョンを示した「今後の商工会のあり方」を策定しました。

この報告書では、商工会の財政面の問題と複数職員でのチーム型支援を目指して事務局機能を本所に集中させる方針が打ち出されました。しかし、支所地域での会員サービスの低下・地域疲弊の加速懸念、ならびに平成21年に実施した会員アンケートで支所存続希望が8割を超えた状況を鑑み、平成22年に「今後の商工会のあり方」を見直す形で「当面の行動指針」が策定されました。

17年策定の「今後の商工会のあり方」では統合・廃止が望ましいとされた支所について22年に策定された「当面の行動指針」では、従来の支所の存続ではなく支所地域に会員が日常的に求める業務を中心にした事業を実施する「地域密着型応援窓口」の体制を整備する方針が打ち出されました。

「地域密着応援窓口」では①記帳、金融、税務などの小規模事業者に対する基礎的経営支援②地域資源の発掘や商品開発支援などの地域の産業振興③地域への情報発信等の地域間連携の支援④地域貢献活動の支援を担当することとされています。

この行動指針が対象とする期間は平成23年度から5年間となり、今年度は中間年になるため行動指針の検証と検討を行うこととなりました。

検証・検討にあたっては、県連役員・学識経験者・県青連・県女連・職員協議会の方々を委員とした検討委員会を組織し進めてまいります。

検証・検討結果につきまして「商工連しまね」等で会員の皆様にお知らせいたします。

合格おめでとう

第169回商工会珠算検定試験が6月16日(日)に全国一斉に実施され、島根県では38名が受験し、19名が合格しました。3級までの合格者は次のとおりです。

●3級合格者

内田菜々香さん（奥出雲町）
若月 祐香さん（奥出雲町）

平成25年度下期各種検定試験の日程

1. 全国商工会珠算検定

実施級	回	試験日	募集期間
1～9・10級	第171回	11月17日(第3日曜)	9月19日(木)～10月18日(金)
1～9・10級	第172回	平成26年2月16日(第3日曜)	12月12日(木)～平成26年1月17日(金)

2. 販売士検定（日本商工会議所と共催）

実施級	回	試験日	募集期間
2級	第41回	10月2日(第1水曜)	8月16日(金)～9月9日(月)
1級	第41回	平成26年2月19日(第3水曜)	12月19日(木)～平成26年1月27日(月)
3級	第73回		

小口追認保証制度【かなえ】

当制度は、中小企業金融円滑化法終了後の対応策（出口戦略）として創設したものです。迅速かつ簡便にご利用いただける制度ですので、ぜひご活用ください！

【当制度のポイント】

ポイント1	簡便保証によるスピーディな資金対応
ポイント2	資金調達コスト低減を目指し、固定・低金利を実現 責任共有対象外：年1.6%・責任共有対象：年1.8% ※別途保証料がかかります。
ポイント3	融資限度額 1,000万円(期間1年以内)
取扱期間	平成24年7月1日～平成26年3月31日

詳しくはお近くの商工会もしくは保証協会までお気軽にお問い合わせください。



マスコットキャラクター
かなえさん



島根県信用保証協会

本店営業部 0852-22-2837 出雲支店 0853-21-4998
浜田支店 0855-22-0833 益田支店 0856-22-4567

石見事務所 だより

石見の
まんがが
神楽市を開催
石央商工会
地域貢献事業

石央商工会青年部が神楽と食のイベント「石見のまんがが神楽市」を6月8日(土)～9日(日)に浜田市旭町の地域交流プラザまんで開催しました。

これは、石見地域で盛んな石見神楽を観賞しながら飲食を楽しむというイベントで、両日合わせて予想を大幅に上回る4千人を超える来場者で、会場は活気に満ち溢れていました。



勇壮な石見神楽を楽しむ来場者

1グランプリ 開催!

屋台村では、グルメグランプリ「S(商工会)1グランプリ」

を開催。石見地域の食材を使って商工会女性部・青年部の各支部や会員事業所が自慢の11品を販売して人気を競い合いました。あゆ飯や海賊焼きなどそれぞれ工夫を凝らした逸品で多くの方に地元の美味を堪能してもらいました。



人気投票の結果

- 1位 金城バーガー (青年部金城支部)
- 2位 フランクフルト (島根ボーケンポロー)
- 3位 さざえ飯 (女性部国府支部)

会場では、石州和紙会館の協力により「1日和紙会館」をオープンし、無料の紙すき体験に大勢の参加で賑わいました。またトラクなど物品等を直接販売する「セキオー・うるトラ市」も開催され、このイベントを更に盛り上げました。

青年部 深まるつながり

「石見のまんがが神楽市」は、商工会青年部が合併して初めて全体で企画・運営をしたもので、部員同士のつながりが深まる良いきっかけになりました。

プロジェクト石見 プランコンテスト[地域ビジネス部門] 最終審査会を開催 石見事務所

石見地域をフィールドに地域おこしや産業おこしに燃える人の発掘、誘致、育成を目的に石見産業支援センター(いわみぶらっと)と島根県西部県民センターが連携して取組んでいる「プロジェクト石見 プランコンテスト」[地域ビジネス部門]最終審査会が6月16日(日)、浜田市の浜田合同庁舎で開催されました。

2月の「地域プロデューサー部門」に続き、当日は市民ら80名を前に書類審査を通過した3名のビジネスプランが発表され、結果は「石見産業おこし大賞」に江津市在住の余村昭さん、「石見地域おこし大賞」には大田市在住の和田裕子さんがそれぞれ選ばれました。

地域の基地的な存在

余村さんは田舎ツーリズムを取入れた宿泊ツアーやコーチングスキルを活かし接客するBAR、感動をテーマにしたPAR TY・イベントの企画を行う等の地域の基地的な存在をYur

usato(ユルサト)と位置付け、その構想をビジネスプランとして発表しました。

暮らし方を学ぶ教室

また和田さんは石見エリア全体を「暮らしの学校」と考え、石見地域全域を舞台に座学と体験を組み合わせて、各地域固有の伝統や歴史、食文化などを学ぶ教室の開催などをビジネスプ



受賞された
余村 昭さん(左)
和田裕子さん(右)

ランとして発表しました。当日はその他「持続可能な地域ビジネスと創業支援の在り方」について、いわみぶらっと3機関の所長によるパネルディスカッションや「地域の資源を価値にする」というテーマで、株式会社西栗倉・森の学校の牧大介氏と、雑誌「ソトコト」編集長の指出一正氏による特別対談も行われました。



社員の皆様の福利厚生をサポートします!

(一財)島根県東部勤労者共済会
TEL:0852-28-6555 FAX:0852-28-6575
WEB:http://www.joymate.or.jp/

健康診断 6,000円 補助

各種 チケット 購入補助

旅行 割引

会費は 1人月額 1,000円

永年勤続 5年に1度 5,000円~ 10,000円 給付

その他 祝い金・見舞金等給付

割引指定店 割引

(一財)島根県西部勤労者共済会
TEL:0855-23-5365 FAX:0855-23-5389
WEB:http://www.sw-kyosai.or.jp/

平成25年度

“創業塾”

全6回コース

主催：松江商工会議所・出雲商工会議所・平田商工会議所・安来商工会議所・
島根県商工会連合会

協力：島根県・（公財）しまね産業振興財団・（公財）ふるさと島根定住財団

受講生募集!!

申込締切：9月13日(金)

但し、定員になり次第締切

期 日： 9月28日(土)・29日(日)
10月 5日(土)・ 6日(日)
13日(日)・14日(月)

午前10時～午後5時まで

場 所： 島根県商工会館 大集会室(2階)

松江市母衣町55-4 Tel0852-21-0651

内 容：創業の心得、創業の流れ、創業体験談、
交流会、財務の基礎知識、マーケティング・
ビジネスプランの基礎知識、ビジネスプラン
作成・発表・総評

定 員：20名

受 講 料：10,000円

託 児：1名につき、1日500円

託児場所：島根県職員会館 和室

託児申込締切：9月10日(火)

(但し、定員になり次第締切)

講師：布野 真由美氏 (ふの まゆみ)

ソフトウェア開発、小売業等を経験後、2000年
中小企業診断士登録。資格を活かし、鳥取県を主に
多くの中小企業の経営診断・経営改善を行っている。
鳥取県中小企業再生支援協議会サブマネージャー。
チャレンジする起業家の支援や、新分野進出
をはじめとする中小企業の経営革新の支援に日々
奔走している。

商工会連合会の平成19年～23年度の「女性
のための創業塾」、平成24年度の「創業塾」の講師。

お申込・お問い合わせ先

島根県商工会連合会 担当：植田(うえだ)

〒690-0886 島根県松江市母衣町55-4

TEL：0852-21-0651

FAX：0852-26-5357

E-mail：n_ueda@shoko-shimane.or.jp

Web：http://www.shoko-shimane.or.jp/



電気をムダなく
上手に。

♪ ～ しょうね 省エネ らるら ひと工夫



省エネひと工夫 エアコンの設定温度は28℃を目安に。

扇風機を併用するとエアコンの設定温度を上げても快適に過ごすことができます。

※エアコンの控え過ぎによる熱中症などにお気をつけください。

中国電力株式会社

津和野町 豪雨災害

青年部員らによる復旧支援！

津和野町商工会

津和野町は7月28日、記録的な豪雨に襲われました。気象庁は「経験したことのないような大雨」と表現するほどの観測史上最大の降雨量でした。被災地の皆様に一日も早い復旧を祈念しつつお見舞い申し上げます。復旧支援の様子取材しました。

青年部員が、浸水被害にあったお茶畑で泥やごみを撤去。復旧作業に汗を流しました。

参加した銀の道商工会青年部員の安達智一さんは「仲間の被災状況を聞き、何とかしなくてはと思い駆けつけました。」と

作業する手に力を込めていました。また、広島県から支援に駆けつけた広島県青連の佐藤会長は、「微力ながらなんとか力になれば」と思い参加を決めました。」と茶畑のごみの撤去に最後まで全力を尽くしていました。

青年部員ら

復旧後押し

去る8月4日(日)に、県内商工会青年部員45名、広島県内の商工会青年部員8名、総勢53名の

作業を手伝ってもらった青年部員である茶生産加工工業の吉田茂さんは青年部員らの絆に「今年中になんとか作業を終えることができれば」と思っていました。感謝の言葉しかありません。」と涙交じりの汗をぬぐいました。

この支援は、いち早く熊本県から救援物資持参で駆けつけた全青連の宮本会長と県青連の木村会長の呼びかけで実施されました。木村会長は「大勢の部員が集まり、仲間の支援ができて大変嬉しく思う。青年部の絆の強さを改めて感じた。」と誇らしげに話していました。

県境を越えた

青年部の絆



茶畑のごみの撤去をする青年部員



(右) 茶生産加工工業 吉田茂 青年部員
(左) 島根県青連 木村孝司 会長



地元商工会女性部の皆さんによる炊き出し応援

おいで下さい

津和野町

津和野町商工会では「心配された観光施設の被害は少ないが、風評による観光客の減少を心配しています。受け入れ体制は万全ですので安心しておいで下さい。」と観光地、津和野町をアピール。

頑張る津和野町を

応援しましょう！



安心の大型補償&集団団体割引

西日本自動車共済（経済産業局認可）の自動車共済

★大型補償 共済金額「無制限」

・人身傷害共済・対人賠償共済・対物賠償共済

★集団団体割引（商工会会員限定）

・島根県下 各商工会の会員のお車のほか役員・従業員（同居の親族を含みます。）が所有されるお車に適用

西日本自動車共済協同組合

島根県支部：松江市西津田 5-1-7 TEL0852-26-5270

本部：福岡市博多区東比恵 2-15-25 TEL092-441-5901

承認番号 NJ720.1205.0019.999999-1205(1)10000 部